

# 発刊にあたって

平成20年4月に、「高齢者医療確保法」に基づく特定健康診査・特定保健指導がスタートしました。

この新たな制度に対応するために、人的体制や健診システム等の整備、特定保健指導の受け入れ支援体制を充実させました。しかし、本制度は当初から不明瞭な点や、実施して見なければわからない部分も多く不安を抱えながらのスタートでしたが、果たして不安は適中しました。新しい制度に関する情報の錯綜、不徹底により、保険者から被扶養者への受診券発行の遅れなどを招き、結果的に被扶養者の受診数が前年度の30%にまで減少しました。更に、多くの市町村では各種がん検診なども同日に受診できる総合健診方式を採っていたため、結核検診やがん検診の受診者数も減少しました。

年度の当初は、健診を実施しても結果報告や料金請求の過程で支払代行機関から差し戻される状態が続きました。その結果、制度の目玉でもある特定保健指導への取組みが遅れ、多くの保健指導対象者が次年度に持ち越しとなってしまいました。最大の要因としては、急激で大きな制度の変化が上げられますが、予防を重視するという制度の方向性は決して間違っていないと考えます。

さて、このような大きな変貌を背景にした平成20年度は、健診全体として前年度対比97.4%と減少いたしました。部門別では、少子化の影響で減少が続いている学校保健部門は、対前年比97.2%でありました。特定健診の影響が大きかった地域保健部門は、対前年比94.2%と大きく減少いたしました。同様に、人間ドック、環境調査の各部門は対前年比それぞれ99.8%、98.4%とやや減少しました。唯一の増加は、産業保健部門で対前年比102.1%という結果となりました。

また、平成20年7月には日本人間ドック学会の「人間ドック健診施設機能評価」を受けました。長年に亘って培ってきた検査や指導の精度、設備、組織体制、更には利用者の満足度や安心といった「健診の質」について高い評価をいただきました。

保健事業を取り巻く環境は、健診や保健サービス事業者の新規参入や他機関との競合といった要素も加わります。厳しい事業運営が予測されますが、行政をはじめとして医師会やJAなど関係機関との密接な協力体制の下で、事業内容の充実と一層の経営努力をはかり、県民の信頼と要望に応えてまいりたいと思います。

関係各位のご支援とご指導をよろしくお願いいたします。

このたび平成20年度の事業年報第38号を発刊する運びとなりました。ご高覧の上ご意見ご指導を賜れば幸いに存じます。

平成22年2月28日

財団法人 岩手県予防医学協会

会長 高橋 牧之介

## 基本理念・基本方針

### I. 基本理念

岩手県民の健康と福祉に寄与する

### II. 基本方針

1. 私たちは、健康診断を通じ、県民の健康寿命の延伸、健康度の向上に努めます
2. 私たちは、健康の保持増進に視点を置き、県民が健康で豊かな生活を営むことができるよう支援します
3. 私たちは、常に高い技術と最新の知識の習得に努め、生命尊重の精神によるサービスを提供します

**財団法人岩手県予防医学協会**

## お客様の権利と責務

1. 個人として常に人格を尊重され、良質なサービスを公平に受ける権利があります
2. 自分が受けている医療サービスについて、十分な説明と情報を受け権利があります
3. 個人情報やプライバシーについて保護される権利があります
4. 自分が受ける医療サービスを理解し、自ら決定する権利があります
5. 受診に必要な健康状態に関する情報を正確に伝える責務があります

財団法人岩手県予防医学協会

# 人事理念・人事基本方針・期待される職員像

## I. 人事理念

笑顔を創造する人の育成

## II. 人事基本方針

1. 自分の役割に責任を持ち、協働して仕事を進めていける環境をつくる
2. 自主的に能力向上に取り組み、チャレンジできる環境をつくる
3. モチベーションを高める環境をつくる

## III. 期待される職員像

1. ビジネスパートナーの笑顔を創造する人
2. 自分の仕事に喜びを感じ、生き活きと仕事ができる人
3. 高い専門能力を有する人
4. 常に問題意識を持ち、創造工夫のできる人
5. 社会に貢献し模範となる人

財団法人岩手県予防医学協会

# 個人情報保護方針 (プライバシーポリシー)

財団法人岩手県予防医学協会は、個人情報保護に関する法令及びその他の規範を遵守し、次のとおり個人情報保護方針を定め、お客様の個人情報保護に厳重な注意を払ってまいります。

1. 当協会は、個人情報保護に関する法令及びその他の規範を常に最新の状態に維持するとともに、これを遵守いたします。
2. 当協会は、お客様の個人情報を取り扱うにあたり、収集、利用、提供、開示、預託を適正に行い、特に個人情報の破棄に関しては万全を期します。
3. 当協会は、故意又は過失により、個人情報が漏洩、改ざん、消去、紛失、窃取、または不正に利用されることがないように十分なセキュリティー対策を講じ、安全管理に努めます。
4. 当協会は、個人情報に関する<個人情報保護計画>を策定し、実施、維持及び継続的改善に努めます。
5. 当協会のすべての役員及び職員に対し、個人情報保護に関する教育を定期的かつ徹底して行い、その知識及び運用を維持します。
6. 当協会は、個人情報はお客様ご本人以外には原則提供いたしません。ただし、市町村や事業所、健康保険組合などが主催する健康診断等の結果につきましては、主催団体から照会があれば、お客様ご本人の同意が得られている範囲内においてお知らせいたします。
7. 上記の基本方針に関するお問合せは、下記までお願いいたします。

お客さま相談窓口

TEL：019-638-7185

FAX：019-637-1239

E-mail：info@aogiri.org

平成17年4月1日 制定

財団法人 岩手県予防医学協会  
会長 高橋 牧之介

# 目次

発刊にあたって

会長 高橋 牧之介

## 総括

1. 平成20年度事業の概要	1
2. 検査・健診実施状況	4
3. 主な検査・健診実施数の年度別推移	6
4. 判定基準（平成20年度版）	8

## 部門別事業報告

### I 学校保健

寄生虫検査	17
尿検査	19
心臓検診	28
脊柱側弯検診	42
貧血検査	44
生活習慣病予防健診	48
肝機能（AST・ALT）検査	52
脂質検査	53
学生健診	54
胸部検診	55
血圧測定	55
その他各種検査	55

### II 地域保健

特定健康診査／後期高齢者健康診査	57
若年者健診／婦人の健康診査	77
骨粗鬆症予防検診	80
結核検診	82
肺がん検診	84
子宮がん検診	86
乳がん・甲状腺検診	87
大腸がん検診	88
前立腺特異抗原（PSA）検査	89
肝炎ウイルス検査	90
その他各種検査	92

### III 産業保健

一般健康診断	93
特殊健康診断	102
全国健康保険協会管掌健康保険生活習慣病予防健診	108
生活習慣病健診	115
T H P	123

労災健康保険二次健康診断	126
肺がん検診	127
大腸がん検診	127
腸内細菌検査	127
その他各種検査	128
<b>Ⅳ 人間ドック</b>	
一日人間ドックとオプション検査	129
専門ドック	135
<b>Ⅴ 生活機能評価</b>	139
<b>Ⅵ 追跡調査結果</b>	141
1. 胃がん検診追跡調査結果（平成19年度）	
2. 肺がん検診追跡調査結果（平成19年度）	
3. 子宮がん検診追跡調査結果（平成19年度）	
4. 乳がん検診追跡調査結果（平成19年度）	
5. 大腸がん検診追跡調査結果（平成19年度）	
6. 前立腺特異抗原検診追跡調査結果（平成19年度）	
7. 至急連絡による追跡調査結果（平成19年度）	
8. 肝炎ウイルス検診追跡調査結果	
<b>Ⅶ 環境調査</b>	165
<b>Ⅷ 母子保健</b>	167
<b>Ⅸ 健康支援</b>	169
<b>X 結核予防</b>	172
<b>XI 諸行事</b>	174

## 協会概要

1. 組織概要	181
2. 組織図	182
3. 職員構成	183
4. 役員・専門委員等名簿	184
5. 施設概要	194
6. 機器整備	197
7. 精度管理実施状況	199
8. 許可・認可等	201
9. 全国組織とのかかわり	201
10. 付属診療所	201

この事業年報は、財団法人岩手県予防医学協会が平成20年度（平成20年4月から平成21年3月）に実施した事業についてまとめたものである。

**【数表の記号について】**

- 百分率（％）は原則として小数点第2位を四捨五入し、第1位までを表示した。
- 平均および標準偏差は、母集団30人以上の場合に算出した。
- 表中の記号の用法は次のとおりとした。
  - 空白：係数がない場合
  - ：30未満のとき
  - …：表すことが不適当なとき
  - 0：比率がないとき





総

括

1. 平成20年度事業の概要
2. 検査・健診実施状況
3. 主な検査・健診実施数の  
年度別推移
4. 判定基準（平成20年度版）



# 総 括

## 1. 平成20年度事業の概要

### (1) 全体

平成20年度の健診実施数は1,027,517件、前年度比97.4%であった。部門別では、学校保健、地域保健部門がそれぞれ前年度比97.2%、94.2%と落ち込んだ。特に地域保健部門は昨年引続き、大きく減少した。学校保健部門は少子化の影響を受け減少に歯止めがかからない状態が続いている。

その他、人間ドックと環境調査部門は前年度比それぞれ、99.8%、98.4%と現状を維持した状態となった。わずかではあるが、100%を超えたのは産業保健部門のみで前年度比102.1%であった。

### (2) 部門別総括

#### ■学校保健

検査・健診実施数は384,498件で、前年度比97.2%であった。少子化による児童生徒数減少に加えて、財政上の理由などによる対象学年の縮小も少なからず影響している。

2007（平成19）年4月、国は国民の健康寿命延伸を目的とし、「新健康フロンティア戦略」を打ち出した。戦略的な取組として、家庭・地域の子育て支援や子供の健康対策、食育の推進などが盛り込まれている。将来を担う子供たちの生涯にわたる健康の出発点である小児期における健康管理はとても重要な鍵となる。

#### ■地域保健

検査・健診実施数は324,538件で、前年度比94.2%と昨年に引き続き大きく減少した。従来、老人保健法に基づき行ってきた基本健康診査は、高齢者医療確保法による特定健康診査へ引き継がれた。

2008（平成20）年4月より医療制度改革による生活習慣病の充実強化策としてメタボリックシンドロームの概念を導入した特定健康診査・特定保健指導の実施が医療保険者へ義務付けされた。しかし、保険者にとっても医療機関にとっても決してスムーズな幕開けとはいかなかった。



地域住民健診（左：心電図検査 右：胸部X線撮影）



地域住民健診（尿検査）

## ■産業保健

検査・実施数は264,631件、前年度比102.1%であった。学校保健や地域保健部門とは対照的にここ数年100%を超える実績となっている。

産業保健部門の中では2008（平成20）年10月より名称変更した全国健康保険協会生活習慣病予防健診が、前年度比108.3%と大きな伸びを示している。ここ数年、職場での健康診断の他に個人で受けたい検査を追加して受診するケースが増えている。既定の項目は一般健康診断や生活習慣病健診で実施、同時に自己負担で気になる検査を追加するという手軽さが好評である。職場の健康診断も多様化し、一步踏み込んだ健診が重要視されている。一人でも多くの顧客のニーズに応じていけるよう、事業内容の充実に努めたい。

## ■人間ドック

一日人間ドック実施数は18,559件、前年度比99.8%であった。専門ドックの実施数は、脳ドック447件、心臓ドック787件、肺ドック747件、レディースドック115件で、いずれも前年を下回り、特にレディースドックにおいては前年度比75.2%と落ち込む結果となった。

2008（平成20）年4月、新しい取組みとして日本で初めて唾液検査による歯周病検査をオプション検査に加えた。また同年8月には、日本人間ドック学会から人間ドック施設機能評価認定を受け、健診の質の良さを高く評価された。人間ドックセンター開設以来、受診者のニーズに対応してオプション検査追加が可能になったことで、さらに多くの人々に利用されている。

## ■追跡調査

追跡調査は、精密検査の受診率向上と健康診断の精度向上を目的としてがん検診を中心に実施している。

精密検査受診率が最も高いのは地域保健部門で、調査票の回収率は90%を超えている。実施団体保健師の丁寧なフォローの成果とみている。これに対し産業保健部門は個人への受診勧奨が難しい状況にあるため、回収率は最も低いのが現



予防医学事業推進全国大会



中国訪問団受入

状である。今後も、受診情報をもとに医療機関に結果を問合せなど回収率向上に努め、健康診断の精度向上に繋げていきたい。

## ■環境調査

平成20年度実施した作業環境測定数は13,896件、作業環境以外の測定数は154件、計14,050件（前年度比98.4%）と現状維持にとどまった。2005（平成17）年の管理濃度改正により、作業環境測定結果の評価が厳しくなったことを受けて、第2、第3管理区分の割合は全体の3割近くを推移している。

作業環境測定以外の環境測定では、学校などの室内空気環境の測定やダニまたはダニアレルゲン検査の依頼が多くなっている。より健全な学校生活を送れるよう環境を整備するために、これらの検査の必要性をもっと訴えていきたい。

## ■母子保健

先天性代謝異常症は難治性のものが多いが、中には早期治療により知的障害に陥るのを防ぐことができるものがある。そのためには生後間もない時期に発見し、適切な治療を施すことが重要となる。母子保健施策として、国は6疾患を対象に生後直ちの検査を推進しており、当協会では岩手県から検査委託を受け2001（平成13）年から全項目の検査を実施している。また、胆道閉鎖症は予後不良の病気ではあるが、早期診断・早期手術により良好な予後が期待できる。当協会では医師会からの委託を受け、県内産婦人科医から回収された検査結果の集計を担当している。

## ■結核予防

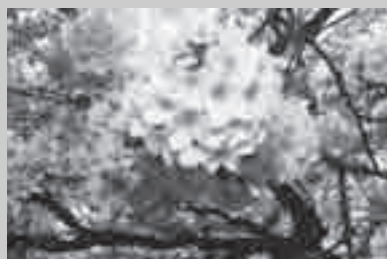
結核や肺がんのない明るい社会を目指し行っている募金活動の複十字シール運動は、前年度より35,462円少ない3,432,416円の浄財を寄せていただいた。全国で複十字シール運動によって寄せられた募金は、結核予防のための検診車の整備や途上国の結核対策、普及・啓発活動などに使われている。

2007（平成19）年4月、結核予防法が感染症法に統合されて結核を取り巻く状況は大きく変化している。結核予防会では、結核にかかる知識の普及や検診の実施を広く働きかけるとともに、呼吸器疾患対策や生活習慣病対策へ積極的に取り組んでいる。

## ■健康支援

健康診断関連支援として、事後指導のほかに電話相談や講演会の講師派遣といった事業など実施している。平成20年度の健康診断事後指導は32団体147回であった。

これまでの保健指導は健診に付随する位置付けであった。しかし、平成20年度から開始されたメタボリックシンドロームの予防施策において、保健指導に重点を置く新しい考え方が示された。これからは、従来のプロセス重視の画一的な保健指導から、結果を出す保健指導への転換が求められる。そのために生活習慣の行動変容を促す手法として、健診の経年変化と将来予測を踏まえた指導が中心となる。



石割桜



電話相談



複十字シール運動

## 2. 検査・健診実施状況

### (1) 総実施状況

区 分	実施件数	前年度実績	対前年度比(%)
計	1,027,517	1,054,983	97.4
学校保健部門	384,498	395,562	97.2
地域保健部門	324,538	344,458	94.2
産業保健部門	264,631	259,271	102.1
一日人間ドック	18,559	18,587	99.8
専門ドック	696	835	83.4
環境調査部門	14,050	14,283	98.4
母子保健他	20,545	21,987	93.4

### (2) 部門別検査実施状況

#### ■学校保健

区 分	実施件数			前年度実績	対前年度比(%)
	計	本 所	県南センター		
計	384,498	384,498		395,562	97.2
寄生虫卵検査(糞便)	186	186		211	88.2
〃 (蟯虫)	39,054	39,054		40,433	96.6
尿 検 査	161,017	161,017		164,244	98.0
貧 血 検 査	59,200	59,200		60,454	97.9
血 液 型 検 査	268	268		272	98.5
心 臓 検 診	42,401	42,401		44,072	96.2
脊 柱 側 弯 検 診	8,932	8,932		9,086	98.3
生活習慣病予防健診	14,865	14,865		14,317	103.8
血 圧 測 定	5,821	5,821		6,256	93.0
脂 質 検 査	3,329	3,329		3,752	88.7
胸 部 X 線 検 査	25,673	25,673		26,666	96.3
腸 内 細 菌 検 査	581	581		861	67.5
各 種 二 次 検 査	8,167	8,167		8,025	101.8
そ の 他 の 検 査	15,004	15,004		16,913	88.7

#### ■地域保健

区 分	実施件数			前年度実績	対前年度比(%)
	計	本 所	県南センター		
計	324,538	296,157	28,381	344,458	94.2
特 定 健 康 診 査	61,630	61,630		11,786	} ※ 85.5
後 期 高 齢 者 健 康 診 査	14,060	14,060		76,750	
若 年 者 健 診 / 婦 人 の 健 康 診 査	2,847	2,847		2,509	113.5
血 液 ・ 生 化 学 検 査	25,073	25,073		34,430	72.8
結 核 検 診	73,760	45,605	28,155	83,583	88.2
肺 が ん 検 診	45,344	45,344		40,296	112.5
胃 が ん 検 診	769	769		544	141.4
大 腸 が ん 検 診	23,062	23,062		24,549	93.9
子 宮 が ん 検 診	4,483	4,483		4,637	96.7
乳 が ん ・ 甲 状 腺 検 診	5,071	5,071		4,754	106.7
前 立 腺 検 診	30,397	30,397		28,346	107.2
骨 粗 鬆 症 予 防 検 診	6,526	6,526		9,679	67.4
肝 炎 ウ イ ル ス 検 査	14,077	13,851	226	13,236	106.4
そ の 他 の 検 査 ・ 健 診	17,439	17,439		9,359	186.3

※上段：多項目健診、下段：基本健康診査の実施件数を掲載

## ■産業保健

区 分	実施件数			前年度実績	対前年度比(%)
	計	本 所	県南センター		
<b>計</b>	<b>264,631</b>	<b>163,784</b>	<b>100,847</b>	<b>259,271</b>	<b>102.1</b>
一 般 健 康 診 断	144,079	79,501	64,578	141,024	102.2
特 殊 健 康 診 断	28,708	22,395	6,313	28,403	101.1
全 国 健 康 保 険 協 会	27,481	14,330	13,151	25,365	108.3
生 活 習 慣 病 予 防 健 診	38,107	25,819	12,288	40,479 ※	94.1
生 活 習 慣 病 健 診	104	104		110	94.5
T H P	2,348	2,151	197	4,841	48.5
胸 部 X 線 検 査	914	747	167	922	99.1
胃 部 X 線 検 査	2,993	2,560	433	3,299	90.7
腸 内 細 菌 検 査	536	259	277	326	164.4
各 種 二 次 検 査	19,361	15,918	3,443	14,502	133.5
そ の 他 検 査 ・ 健 診					

※循環器系検診の実施件数を含む

## ■人間ドック

区 分	実施件数			前年度実績	対前年度比(%)
	計	本 所	県南センター		
一 日 人 間 ド ッ ク	<b>18,559</b>	10,726	7,833	18,587	99.8
オ プ シ ョ ン 検 査	<b>1,743</b>	1,617	126	3,543	49.2

## ■専門ドック

区 分	実施件数			前年度実績	対前年度比(%)
	計	本 所	県南センター		
<b>計</b>	<b>696</b>	<b>696</b>	<b>0</b>	<b>835</b>	<b>83.4</b>
脳	447	447		538	83.1
心 臓	87	87		93	93.5
肺	47	47		51	92.2
レ デ ィ ー ス	115	115		153	75.2

## ■環境保健

区 分	実施件数			前年度実績	対前年度比(%)
	計	本 所	県南センター		
<b>計</b>	<b>14,050</b>	<b>14,050</b>	<b>0</b>	<b>14,283</b>	<b>98.4</b>
粉 じ ん (石綿含む)	4,175	4,175		4,073	102.5
特 定 化 学 物 質	1,196	1,196		1,101	108.6
金 属	360	360		449	80.2
有 機 溶 剤	4,670	4,670		4,875	95.8
騒 音	3,257	3,257		3,282	99.2
そ の 他	238	238		186	0.0
作 業 環 境 測 定 以 外	154	154		317	48.6

## ■その他

区 分	実施件数			前年度実績	対前年度比(%)
	計	本 所	県南センター		
<b>計</b>	<b>21,367</b>	<b>21,367</b>	<b>0</b>	<b>21,987</b>	<b>97.2</b>
先 天 性 代 謝 異 常 等 の 検 査	11,357	11,357		11,460	99.1
胆 道 閉 鎖 症 マ ス ク リ ー ニ ン グ 検 査	9,188	9,188		9,157	100.3
診 療 所	822	822		1,370	60.0

### 3. 主な検査・検診実施数の年度別推移

年 度	学 校 寄生虫卵検査 (糞便)	学 校 寄生虫卵検査 (蟯虫)	学 校 尿検査	学 校 心臓検診	特定健康診査 /後期高齢者 健康診査	一 般 健康診断	特 殊 健康診断	全国健康保険協会 生活習慣病 予防健診	生活習慣病 健 診
平成20	186	39,054	161,017	42,401	82,469	144,079	28,708	27,481	38,107
19	211	40,433	164,244	44,072	86,957	141,024	28,403	25,365	16,001
18	227	49,258	167,653	44,214	86,768	138,245	26,685	23,719	15,500
17	218	54,099	160,294	45,119	90,053	138,056	25,257	23,148	15,784
16	288	61,111	163,540	46,127	92,016	138,324	22,807	21,443	16,438
15	371	64,733	159,892	46,900	104,732	140,223	22,156	18,752	17,191
14	2,004	66,751	100,816	47,288	104,363	133,293	21,407	18,374	27,999
13	2,451	69,646	101,532	48,978	103,222	138,112	22,645	16,554	27,739
12	2,938	71,666	100,382	50,442	101,256	140,522	24,034	16,047	27,112
11	4,164	73,005	96,691	52,601	100,231	141,179	22,993	14,780	26,886
10	4,304	74,999	94,586	53,996	100,997	146,833	24,161	12,035	26,744
9	4,479	78,089	85,398	54,498	100,916	140,616	24,224	9,682	26,647
8	6,056	83,690	84,548	55,656	102,201	137,702	24,073	8,812	25,715
7	10,312	97,927	85,284	55,779	106,273	130,934	23,583	8,025	25,531
6	14,812	123,396	81,793	55,847	106,541	123,764	22,700	6,812	25,266
5	17,204	126,419	81,651	56,777	107,838	113,566	22,747	6,897	25,004
4	19,953	129,032	80,241	57,132	106,164	105,155	20,889	5,543	23,093
3	26,054	132,354	77,712	59,434	107,142	99,391	21,353	4,525	22,773
2	28,849	139,597	73,969	60,599	102,811	85,179	19,987	3,738	20,445
1	29,714	135,161	69,494	60,483	93,290	55,086	24,832	3,596	25,580
昭和63	32,629	139,166	61,743	61,399	52,891	49,306	21,868	2,629	24,960
62	36,726	142,320	51,175	54,985	55,048	36,821	18,988	2,157	24,300
61	40,761	152,728	50,073	45,214	62,911	35,107	18,920	906	23,834
60	43,061	155,606	49,922	47,577	63,582	30,932	18,803	1,074	24,650
59	46,863	155,418	50,234	45,391	57,577	26,813	16,272	644	23,923
58	51,761	154,474	51,290	43,170	53,208	22,259	15,553	269	23,999
57	55,226	153,932	52,772	36,116	49,918	22,043	16,529		23,233
56	52,974	151,030	50,384	31,711	48,136	17,109	14,997		22,106
55	61,219	149,727	47,585	14,023	48,862	13,772	13,663		20,054
54	67,453	139,295	46,655	12,521	41,258	13,427	12,851		20,094
53	66,635	137,366	39,809	8,996	29,193	6,374	10,899		17,678
52	72,942	116,516	37,930	7,867	11,081	6,561	9,756		16,956
51	79,604	115,028	31,621	7,530	11,628		7,508		16,564
50	97,243	99,031	27,956	6,426	11,632		5,551		15,682
49	95,279	87,550	27,007	7,995	12,594		4,355		16,773
48	98,694	98,095	45,992	4,095	6,230		3,108		20,393
47	106,143	74,571	20,826	3,049	1,078		2,377		6,754
46	66,128	54,860	10,434		317		858		192

■：平成19年度までの数字は、多項目・基本健康診査を掲載

■：平成19年度までの数字は、循環器健診を掲載



一日人間 ドック	結核検診	肺がん 検診	胃がん 検診	大腸がん 検診	腹部超音波 検査	骨粗鬆症 予防検診	子宮がん 検診	環境調査	特定保健 指導	事後指導
18,559	94,831	46,260	61,859	92,601	23,359	26,327	17,651	14,050*	3,382	147
18,587	106,458	41,368	59,856	71,681	23,339	28,868	17,968	14,283*		256
18,432	108,265	39,860	57,175	81,450	22,843	28,955	18,012	13,411		306
17,613	115,537	37,416	54,416	86,937	22,730	26,784	18,670	11,527		548
17,271	161,852	37,184	52,285	82,592	21,935	24,323	24,199	11,589		504
17,307	158,281	42,232	50,725	80,094	22,265	25,710	19,866	11,329		654
17,117	165,309	42,494	49,598	88,863	24,770	24,138	20,066	10,267		801
16,802	161,911	44,049	48,089	84,530	26,125	26,332	20,268	9,905		850
16,618	162,838	43,927	46,124	81,277	24,938	25,462	17,604	11,246		849
16,166	173,517	44,904	43,392	79,095	22,785	26,060	16,714	11,193		746
15,952	179,367	49,080	42,267	77,647	22,124	25,688	14,855	11,217		627
15,609	187,965	49,942	38,103	68,603	21,116	27,330	14,983	11,496		632
14,331	84,578	50,671	36,494	60,325	21,581	25,553	14,395	9,783		644
13,259	67,814	39,207	33,880	55,261	15,979	10,236	13,607	9,493		538
12,624	69,742	31,865	25,887	40,912	14,647		13,079	8,284		553
11,779	77,166	31,663	28,676	46,084	14,119		12,380	7,840		514
10,371	78,518	25,896	24,209	34,077	12,322		9,760	4,810		584
9,976	68,330	20,452	22,367	24,595	11,239		8,739	4,787		424
9,649	50,403	19,038	19,080	12,399	10,465		7,989	4,302		497
8,759	49,879	13,860	20,371	9,567	9,391		5,455	3,857		517
8,807	28,944	12,283	18,981	10,200	8,889		3,630	3,442		541
8,344	16,759	8,584	15,487	10,252	8,664		3,433	3,441		518
8,099	16,373	23	11,218	8,746	8,073		2,885	2,795		426
8,228	15,648	11	11,504	8,769	8,217		2,992	2,257		411
7,057	14,431	9	9,279	8,596			2,635	1,631		390
6,660	14,033	17	8,174	7,966			2,362	1,368		336
6,645	7,715	105	7,579	8,600			2,567	140		409
4,449	6,152	6	5,311	6,413			1,804	94		218
3,219	8,272		3,196	5,873				73		161
	4,100			2,707				48		141
	9,209			2,327						111
				2,188						54
				1,979						52
				2,262						55
				2,340						84
										68
										129
										21

\*作業環境測定以外の測定を含む

#### 4. 判定基準（平成20年度 ※学校検診を除く）

検査項目		基準				判定
血 圧 (mmHg)		最高血圧		最低血圧		
	基準範囲	90～129		84以下		a
	境界値	130～139		85～89		b
	低 値	89以下				b
	高 値	140以上		95以上		c
聴 力 (オーディオメーターによる)		1000Hz (30dB聴取)		4000Hz (40dB聴取※)		
	聴 取	可		可		a
		不可		不可		b
				36歳以上		c
	不可		「可」または「不可」		c	
尿 糖	基準範囲	(-)				a
	陽 性	(+) *半定量値100mg/dlに相当				b
	陽 性	(++) 以上				c
		検体不適（著しい肉眼的血尿等で試験紙色調判別不能）				不能
血 糖（ブドウ糖） (mg/dl)		空腹時		随 時		
	基準範囲	60～109		60～139		a
	境界値	40～59	110～125	40～59	140～199	b
	低 値	39以下		39以下		c
	高 値	126以上		200以上		c
ヘモグロビンA1c (%)	基準範囲	4.0～5.4				a
	境界値	5.5～6.0		低 値 3.9以下		b
	高 値	6.1以上				c
ブドウ糖負荷試験 (GTT) (静脈血漿) (mg/dl)	血 糖	空腹時値	1時間値		2時間値	
	正常型	109以下	179以下		139以下	
	糖尿病型	126以上			200以上	
		正 常 型：全て正常型血糖値の場合				a
	境 界 型：正常型にも糖尿病型にも属さない場合				b	
	糖 尿 病 型：どちらか一方または両方が糖尿病型血糖値の場合				c	
便	寄生虫卵	基準範囲	(-)：虫卵なし			
		陽 性	(+)：虫卵あり			
潜 血	基準範囲	(-)				a
	陽 性	(+)				c
	判定不能	1日分の検体：今回提出した分は(-)でしたが、1回分では判断できません				不能
蛋 白	基準範囲	(-)				a
	弱 陽 性	(±)				b
	陽 性	(+) 以上				c
	判定保留	生理中で潜血 (+) 以上で蛋白 (+) 以上				保留
	検体不適（著しい肉眼的血尿等で試験紙色調判別不能）				不能	
尿 潜 血	基準範囲	(-)				a
	弱 陽 性	(±)				b
	陽 性	(+) 以上				c
	判定保留	生理中で (+) 以上				保留
	検体不適（著しい肉眼的血尿等で試験紙色調判別不能）				不能	
ウロビリノーゲン	基準範囲	(±)～(+)				a
	陽 性	(++) 以上				b
ビリルビン	基準範囲	(-)				a
	陽 性	(+)				c

※雇い入れ時健診の場合30dB聴取になります。

検査項目		基準			判定	
ケトン体	基準範囲	(-)			a	
	弱陽性	(±)			b	
	陽性	(+)以上			c	
微量アルブミン	基準範囲	(-) ~ (±)			a	
	陽性	(+)以上			c	
アミラーゼ (U/l)	基準範囲	101~910			a	
	基準範囲外				b	
亜硝酸塩	基準範囲	(-)			a	
	陽性	(+)			c	
比重	基準範囲	1.002~1.030			a	
	高値	1.031以上			b	
	低値	1.001以下			b	
項目	判定	a	b	c		
尿	赤血球	5以下/HPF	6~30/HPF	(注1)31以上/HPF		
	白血球	10以下/HPF	11~30/HPF	31以上/HPF		
	扁平上皮	10以下/HPF	11~30/HPF	(注2)31以上/HPF		
	移行上皮	10以下/HPF	11~30/HPF	31以上/HPF		
	尿細管上皮	2以下/HPF	3~10/HPF	11以上/HPF		
	沈	硝子円柱	5以下/WF	6~19/WF	20以上/WF	
		顆粒円柱	3以下/WF	4~9/WF	10以上/WF	
		その他の円柱		1~9/WF	10以上/WF	
	渣	異型細胞			(+)	
		異常結晶			(+)	
Trichomonas				(+)		
卵円形脂肪体				(+)		
脂肪球			(+)			
脂肪変性細胞		1以上/LPF				
赤血球数 (RBC) (10 <sup>4</sup> /μl)	基準範囲	420~549	380~419	350~379	a	
	境界値	550~599	490~549		b	
	減少	379以下	349以下		c	
	増多	600以上	550以上		c	
	血色素量 (Hb) (g/dl)	基準範囲	13.0~16.9	12.0~14.9		a
		境界値	12.0~12.9	11.0~11.9		b
低値		17.0~17.9	15.0~15.9		b	
高値		11.9以下	10.9以下		c	
血球容積 (Ht) (%)	基準範囲	18.0以上	16.0以上		c	
	境界値	40.0~49.9	35.0~44.9		a	
	低値	38.0~39.9	32.0~34.9		b	
	高値	50.0~52.9	45.0~46.9		b	
平均赤血球血色素量 (MCH) (pg)	基準範囲	37.9以下	31.9以下		c	
	境界値	28.0~33.9	26.0~27.9	34.0~35.9	a	
	低値	25.9以下	高値 36.0以上		c	
平均赤血球容積 (MCV) (fl)	基準範囲	85.0~100.9	80.0~84.9	101.0~104.9	a	
	境界値	79.9以下	高値 105.0以上		b	
	低値				c	

(注1) 生理中で他の所見が(a)の場合は判定保留 (注2) 女性で他の所見が(a)の場合は(b)

検査項目		基準				判定	
平均赤血球色素濃度 (MCHC) (g/dl)	基準範囲	31.0~34.9				a	
	境界値	30.0~30.9		35.0~35.9		b	
	低値	29.9以下		高値	36.0以上	c	
		男		女			
白血球数 (WBC) (10 <sup>2</sup> /μl)	基準範囲	40~94		35~89		a	
	境界値	35~39	95~104		30~34	90~99	b
	減少	34以下		29以下		c	
	增多	105以上		100以上		c	
血小板数 (Plt) (10 <sup>4</sup> /μl)	基準範囲	15.0~35.9				a	
	境界値	13.0~14.9	36.0~39.9			b	
	減少	12.9以下				c	
	增多	40.0以上				c	
		男		女			
全血比重	基準範囲	1.054~1.064		1.051~1.064		a	
	境界値	1.049~1.053		1.046~1.050		b	
	低値	1.048以下		1.045以下		c	
	高値	1.065以上		1.065以上		c	
白血球分類等	好中球 (%)	基準範囲	31.0~79.9			a	
		高値	80.0以上		低値	30.9以下	b
	リンパ球 (%)	基準範囲	10.0~59.9			a	
		高値	60.0以上		低値	9.9以下	b
	単球 (%)	基準範囲	1.0~10.9			a	
		高値	11.0以上		低値	0.9以下	b
	好酸球 (%)	基準範囲	8.9以下			a	
		高値	9.0以上			b	
	好塩基球 (%)	基準範囲	2.9以下			a	
		高値	3.0以上			b	
	大型非染色球 (%)	基準範囲	3.4以下			a	
		高値	3.5以上			c	
	芽球	(+) 3~4%未満				c	
	異型リンパ球	(+) 4%以上				b	
核左方移動	桿状核好中球 15%以上				c		
幼若顆粒球	(+) 4%以上				b		
有核赤血球	(+) 4%以上				c		
網赤血球数 (%)	基準範囲	0.8~2.4				a	
	減少	0.7以下		増加	2.5以上	b	
血清鉄 (Fe) (μg/dl)	基準範囲	80~159				a	
	境界値	60~79	160~199			b	
	高値	200以上		低値	59以下	c	
総鉄結合能 (TIBC) (μg/dl)	基準範囲	240~419				a	
	境界値	420~599		低値	239以下	b	
	高値	600以上				c	
		男		女			
フェリチン (FER) (ng/ml)	基準範囲	15.0~220.9		10.0~80.9		a	
	低値	14.9以下		9.9以下		b	
	高値	221.0以上		81.0以上		b	

検査項目	基準		判定	
	男	女		
赤血球沈降速度 (BSR) (mm/1時間)	基準範囲	1～11	1～18	a
	境界値	12～15	19～23	b
	促進	16以上	24以上	c
	遅延	1未満	1未満	c
A S T (GOT) (U/l)	基準範囲	30以下		a
	境界値	31～50		b
	高値	51以上		c
A L T (GPT) (U/l)	基準範囲	30以下		a
	境界値	31～50		b
	高値	51以上		c
γ-GTP (γ-グルタミールトランス スベプチターゼ) (U/l)	基準範囲	50以下		a
	境界値	51～100		b
	高値	101以上		c
A L P (アルカリ性フォスファターゼ) (U/l)	基準範囲	120～389		a
	境界値	390～449	低値 119以下	b
	高値	450以上		c
L A P (ロイシンアミノペプチターゼ) (U/l)	基準範囲	69以下		a
	境界値	70～79		b
	高値	80以上		c
L D H (乳酸脱水素酵素) (U/l)	基準範囲	110～219		a
	境界値	220～249	低値 109以下	b
	高値	250以上		c
Z T T (硫酸亜鉛試験) (U)	基準範囲	2.0～10.9		a
	境界値	1.0～1.9 11.0～12.9		b
	高値	13.0以上	低値 0.9以下	c
T T T (チモール混濁試験) (U)	基準範囲	3.9以下		a
	境界値	4.0～4.9		b
	高値	5.0以上		c
ChE (コリンエステラーゼ) (U/l)	基準範囲	200～469		a
	境界値	470～549 140～199		b
	高値	550以上	低値 139以下	c
総ビリルビン (TB) (mg/dl)	基準範囲	0.2～1.1		a
	境界値	0.1～0.2未満 1.2～1.4		b
	高値	1.5以上	低値 0.1未満	c
直接ビリルビン (DB) (mg/dl)	基準範囲	0.2以下		a
	境界値	0.3～0.7		b
	高値	0.8以上		c
間接ビリルビン (IB) (mg/dl)	基準範囲	0.1～1.1		a
	境界値	1.2～1.6		b
	高値	1.7以上		c
黄疸指数 (II)	基準範囲	3～7		a
	境界値	2 8～10		b
	高値	11以上	低値 1以下	c
総蛋白 (TP) (g/dl)	基準範囲	6.4～8.2		a
	境界値	6.0～6.3 8.3～8.9		b
	高値	9.0以上	低値 5.9以下	c

検査項目		基準				判定	
アルブミン (Alb) (g/dl)	基準範囲	4.0~5.1				a	
	境界値	3.7~3.9	5.2~5.4			b	
	高値	5.5以上		低値	3.6以下	c	
A/G比 (A/G)	基準範囲	1.10~2.29				a	
	境界値	0.90~1.09	2.30~2.59			b	
	高値	2.60以上		低値	0.89以下	c	
蛋白分画 (%)	アルブミン	基準範囲		59.0~72.0		a	
	グロブリン	$\alpha_1$	基準範囲		1.8~3.4		a
		$\alpha_2$	基準範囲		5.5~10.0		a
		$\beta$	基準範囲		6.5~10.8		a
		$\gamma$	基準範囲		10.2~21.0		a
		基準範囲外					b
総アミラーゼ (Amy) (U/l)	基準範囲	35~119				a	
	境界値	30~34	120~164			b	
	高値	165以上		低値	29以下	c	
膵アミラーゼ (P-Amy) (U/l)	基準範囲	15~54				a	
	境界値	10~14	55~79			b	
	高値	80以上		低値	9以下	c	
総コレステロール (TC) (mg/dl)	基準範囲	130~219				a	
	境界値	100~129	220~239			b	
	高値	240以上		低値	99以下	c	
HDL-コレステロール (HDL-C) (mg/dl)	基準範囲	40~99				a	
	境界値	35~39		高値	100以上	b	
	低値	34以下				c	
LDL-コレステロール (LDL-C) (mg/dl)	基準範囲	119以下				a	
	境界値	120~139				b	
	高値	140以上				c	
中性脂肪 (TG) (mg/dl)		空腹時		随時			
	基準範囲	40~149		40~169		a	
	境界値	150~239		170~239		b	
	低値	39以下		39以下		b	
高値	240以上		240以上		c		
	基準範囲	190~599				a	
	境界値	600~699		低値	189以下	b	
高値	700以上				c		
リン脂質 (PL) (mg/dl)	基準範囲	155~259				a	
	境界値	260~289		低値	154以下	b	
	高値	290以上				c	
尿素窒素 (BUN) (mg/dl)	基準範囲	7~19				a	
	境界値	5~6	20~24			b	
	高値	25以上		低値	4以下	c	
クレアチニン (Cre) (mg/dl)		男		女			
	基準範囲	0.5~1.0		0.3~0.7		a	
	境界値	0.4	1.1~1.4	0.2	0.8~1.4	b	
	低値	0.3以下		0.1以下		c	
	高値	1.5以上		1.5以上		c	

検査項目		基準				判定
		男		女		
尿酸 (UA) (mg/dl)	基準範囲	4.0~6.9		2.7~5.4		a
	境界値	3.1~3.9	7.0~8.4	2.0~2.6	5.5~6.9	b
	低値	3.0以下		1.9以下		c
	高値	8.5以上		7.0以上		c
ナトリウム (Na) (mEq/l)	基準範囲	139~147				a
	境界値	137~138	148~149			b
	高値	150以上		低値	136以下	c
カリウム (K) (mEq/l)	基準範囲	3.4~4.9				a
	境界値	3.0~3.3	5.0~5.4			b
	高値	5.5以上		低値	2.9以下	c
塩素 (Cl) (mEq/l)	基準範囲	100~110				a
	境界値	96~99	111~114			b
	高値	115以上		低値	95以下	c
カルシウム (Ca) (mg/dl)	基準範囲	8.6~10.3				a
	境界値	8.0~8.5	10.4~10.9			b
	高値	11.0以上		低値	7.9以下	c
無機リン (IP) (mg/dl)	基準範囲	2.5~4.4				a
	境界値	2.0~2.4	4.5~4.9			b
	高値	5.0以上		低値	1.9以下	c
HBs抗原	基準範囲	(－)				a
	陽性	(＋) 持続				b
		(＋) 初回				c
HCV	基準範囲	現在「C型肝炎ウイルス」に感染していない可能性が極めて高い。				a
	陽性	現在「C型肝炎ウイルス」に感染している可能性が極めて高い。				c
RF (リウマチ因子) (IU/ml)	基準範囲	14.9以下				a
	境界値	15.0~29.9				b
	高値	30.0以上				c
CRP (C反応性蛋白) (mg/dl)	基準範囲	0.29以下				a
	境界値	0.30~0.49				b
	高値	0.50以上				c
CEA (癌胎児性蛋白抗原) (ng/ml)	基準範囲	4.9以下				a
	境界値	5.0~6.9				b
	高値	7.0以上				c
AFP (α-フェトプロテイン) (ng/ml)	基準範囲	19以下				a
	高値	20以上				b
	判定保留	妊娠中で 20以上				保留
PSA (前立腺特異抗原) (ng/ml)		50歳未満		50歳以上		
	基準範囲	1.9以下		2.9以下		a
	境界値	2.0~3.9		3.0~3.9未満		b
	高値	4.0以上		4.0以上		c
ペプシノゲン (PG)		PG I		PG I / PG II		
		70.1以上		かつ	3.1以上	a
	組合せ	70.1以上		かつ	3.0以下	b
		70.0以下		かつ	3.1以上	b
	70.0以下		かつ	3.0以下	c	
ヘリコバクター・ピロリ抗体 (Hp)	基準範囲	(－) ~ (±)				a
	陽性	(＋)				b

検 査 項 目		基 準			判 定					
眼 圧 (mmHg)	基準範囲	17以上			a					
	境界値	18～19			b					
	高 値	20以上			c					
眼 底 K-W : Keith-Wagener 分類 慶大変法 H・S : Scheie分類 循環協変法	内科 所見	K-W所見 (群)		H所見 (度)	S所見 (度)					
		0	0		0	a				
		I～IIa	1～2		1～2	b				
		IIb～IV	3～4		3～4	c				
	判定不能				不能					
眼科 所見	特記所見なし				a					
	軽度所見 (要経過観察所見)				b					
	異常所見 (要精密検査所見)				c					
判定不能				不能						
肥 満 度 (%ライン) 厚生労働省 『肥満とやせの判定表』より	やせすぎ	9以下			b					
	やせぎみ	10～24			b					
	ふ つ う	25～74			a					
	ふとりぎみ	75～89			b					
	ふとりすぎ	90以上			b					
妊娠時検査対象外										
B M I (Body Mass Index) (体格指数)	基準範囲	18.5～24.9			a					
	高 値	25.0以上			b					
	低 値	18.4以下			b					
妊娠時検査対象外										
腹 囲 (cm)	基準範囲	男		女						
		84.9以下		89.9以下		a				
	高 値	85.0以上		90.0以上		b				
妊娠時検査対象外										
体 脂 肪 率 (インピーダンス法)	一日人間ドック他用 (%)	男		女						
		基準範囲	15.0～24.9		20.0～29.9		a			
		境界値	25.0～29.9		30.0～34.9		b			
		低 値	14.9以下		19.9以下		b			
	高 値	30.0以上		35.0以上		c				
妊娠時検査対象外										
レディースドック用 (%)	基準範囲	18～39歳		40～59歳		60歳以上				
		21.0～34.9		22.0～35.9		23.0～36.9		a		
		境界値		35.0～39.9		36.0～40.9		37.0～41.9		b
		低 値		20.9以下		21.9以下		22.9以下		b
		高 値		40.0以上		41.0以上		42.0以上		c
妊娠時検査対象外										
細 診	子宮頸部	診 断	指 示 事 項							
		I, II	特記所見なし			a				
		Class II b	6ヶ月後要再検査			b				
	III a, III, III b, IV, V	要精密検査			c					
胞 診	子宮体部	陰 性	特記所見なし			a				
		疑 陽 性	要精密検査			c				
		陽 性	要精密検査			c				
喀 痰	区 分 (肺がん 学会による)	B	なし			a				
		C	3～6ヶ月後要再検査			b				
		D, E	要精密検査			c				
		A	材料不適のため診断不能			不能				



検査項目	基準	判定			
心電図 (安静時・運動負荷時・ホルター)	特記所見なし	a			
	軽度所見 (処置不要または要経過観察所見)	b			
	異常所見 (要精密検査所見)	c			
	判定不能	不能			
画 マンモグラフィ (MMG)	特記所見なし	a			
	軽度所見 (処置不要)	b			
	異常所見 (要精密検査所見)	c			
像 超音波 (乳房)	特記所見なし	a			
	軽度所見 (処置不要)	b			
	所見あり (経過観察所見)	c			
診 超音波 (乳房)	異常所見 (要精密検査所見)	c			
	区分および定義 (肺がん学会による)				
	B 異常所見なし	a			
断 胸部X線 (肺がん検診)	C 精密検査を要しない所見	b			
	D, E 精密検査を要する所見	c			
	A 読影不能	不能			
	胸部X線 (肺がん検診以外)	特記所見なし	a		
	軽度所見 (処置不要または要経過観察所見)	b			
	異常所見 (要精密検査所見)	c			
肺機能	基準範囲	%肺活量	80.0以上	70.0以上	a
		閉塞性	80.0以上	55.0~69.9	b
	拘束性		80.0以上	54.9以下	c
		60.0~79.9	70.0以上	b	
	混合性		59.9以下	70.0以上	c
		60.0~79.9	55.0~69.9	b	
		60.0~79.9	54.9以下	c	
		59.9以下	69.9以下	c	
酸素飽和度 (%)	基準範囲	95~100	a		
	高値	91~94	b		
	低値	90以下	c		
ABI (足関節上腕血圧比)	基準範囲	0.9~1.2	a		
	高値	1.3以上	b		
	低値	0.8以下	c		
CAVI (心臓足首血管指数) (m/s)	基準範囲	8.9以下	a		
	高値	9.0以上	c		
BNP (ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド) (pg/ml)	基準範囲	39.9以下	a		
	境界値	40.0~59.9	b		
	高値	60.0以上	c		
高次脳機能検査 (改訂 長谷川式)	基準範囲	21点以上	a		
	低値	20点以下	c		
音響的骨評価値 (OSI) (10 <sup>6</sup> ) ※18歳以上の全年齢	男		女		
	基準範囲	2.619以上	2.428以上	a	
	境界値	2.328~2.618	2.158~2.427	b	
	低値	2.327以下	2.157以下	c	

検査項目		基準		判定
唾	LDH (U/l)	基準範囲	0~270	a
		境界値	271~281	b
		高値	282以上	c
液	Hb ( $\mu\text{g/ml}$ )	基準範囲	0~1.6	a
		境界値	1.7~4.1	b
		高値	4.2以上	c

<判定の見方>

定義	判定
基準範囲内または特記所見なし	a
境界値または軽度所見	b
異常値または異常所見	c
判定保留	保留
判定不能または検体不適	不能